

# Mizuho Daily Market Report

2024/10/8

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.23	148.18	▲0.52	+4.55
EUR	1.0968	1.0976	+0.0002	▲0.0159
AUD	0.6792	0.6757	▲0.0038	▲0.0156
SGD	1.3036	1.3040	▲0.0005	+0.0190
CNY	7.0186	7.0187	+0.0000	+0.0000
MYR	4.2767	4.2845	+0.0648	+0.1610
THB	33.45	33.45	+0.41	+1.28
IDR	15694	15680	+195	+540
PHP	56.78	56.81	+0.52	+0.76
INR	83.98	83.98	+0.00	+0.18
VND	24845	24852	+96	+284

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.026%	+5.8 bp	+24.5 bp
日本(10年)	0.934%	+4.8 bp	+7.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.256%	+4.6 bp	+13.3 bp
オーストラリア(5年)	3.710%	+0.0 bp	+13.0 bp
シンガポール(5年)	2.780%	+19.0 bp	+32.0 bp
中国(5年)	1.854%	+0.0 bp	+0.0 bp
マレーシア(5年)	3.546%	+3.0 bp	+4.4 bp
タイ(5年)	2.319%	+5.7 bp	+8.8 bp
インドネシア(5年)	6.587%	+18.7 bp	+40.2 bp
フィリピン(5年)	5.675%	+12.9 bp	+18.3 bp
インド(5年)	6.757%	+1.6 bp	+8.9 bp
ベトナム(5年)	2.010%	+1.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,954.24	▲0.9%	▲0.9%
N225(日本)	39,332.74	+1.8%	+3.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,969.71	+0.3%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,536.43	+0.2%	+0.6%
FTSE(シンガポール)	3,599.19	+0.3%	+0.4%
SSEC(中国)	3,336.50	+0.0%	+0.0%
SENSEX(インド)	81,050.00	▲0.8%	▲3.9%
JKSE(インドネシア)	7,504.14	+0.1%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	1,635.29	+0.3%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	7,554.68	+1.2%	+3.9%
SETI(タイ)	1,452.20	+0.6%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,269.93	▲0.1%	▲1.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.57	+0.7%	+3.0%
金	2,642.59	▲0.4%	+0.3%
原油(WTI)	77.14	+3.7%	+13.2%
銅	9,777.73	▲0.2%	+0.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.60	—	149.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6960
USD/SGD	1.2860	—	1.3130
USD/CNY	7.0070	—	7.0790
USD/INR	4.1200	—	4.3230
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15150	—	15800
USD/PHP	55.30	—	57.70
USD/INR	83.30	—	84.30
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は148円台後半でスタート。朝方に三村財務官の「為替市場の動向は緊張感を持って注視していく」との発言を受け、一時的に円が買われる展開に。その後は全般的に動向が薄く、148円台半ばでのみ合いが続き、そのままの水準で海外時間へ渡った。アジア通貨は大半が下落し、中でもマレーシアリングとインドネシアルピアが最も大幅に下げている。

海外市場のドル円は148円台前半でNYオープン。注目の米経済指標発表が無い中、NY午前中は上昇していた米金利が上昇幅を縮小する動きに追随し、147円台後半まで下落。その後は売り一巡となり、148円台前半まで徐々に戻す。午後は148円台前半付近を中心とした方向感乏しい推移が続き、そのままの水準でクローズした。

## 【金利】

前営業日の米金利は小幅に上昇。目立った材料がなく大きな動きは無かったものの、前週金曜日の米雇用統計が良好だった流れを受け、緩やかに米10年債利回りは上昇した。米10年債利回りは前日比+5.8bpの4.026%でクローズした。

## 【予想】

本日のドル円相場は上値の重い展開を予想。本日も目立った材料がなく、10日に公表される米9月CPIの発表までは様子見ムードが強まる展開となりそう。その中で、急激な円安進行に対する牽制発言が出ていることや今朝方公表された日本の8月現金給与総額が+3%と過去最高となったこともあり、一旦は上値の重い展開となるか。一方で、先週金曜日に発表された米9月雇用統計が良好であったように堅調な米指標が続けば、利下げ織込みが一段と剥落する可能性には留意が必要となりそう。

## 【本日の予定】

(日本) 8月 国際収支:経常収支  
(日本) 8月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額 / 家計支出  
(日本) 9月 景気ウォッチャー調査  
(日本) 国債入札(30Y)  
(アジア) 10月 豪 ウェストハック消費者信頼感  
(アジア) 8月 フィリピン 失業率  
(アジア) 8月 豪 RBA議事要旨  
(アジア) 9月 インドネシア 消費者信頼感指数  
(アジア) 9月 豪 NAB企業景況感 / NAB企業信頼感  
(アジア) 9月 豪 外貨準備高  
(欧州) 8月 独 鋳工業生産  
(欧州) 9月 英 BRC既存店売上高  
(欧州) EU財務相理事会(ルクセンブルク)  
(米国) 8月 貿易収支  
(米国) ケーラーFRB理事講演  
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。